

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、１６～２１℃台を示し、やや低めでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マイワシなどが１日１統当たり２８トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。北松南部地区では、マサバなどが１日１統当たり１８トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では、１日１統当たり８３kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、１日当たり１．９トンの水揚げで、前週の６８％（前年を上回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では、１日１統当たり１０kgの水揚げで、前週の１．３倍（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、１日当たり８６２kgの水揚げで、前週の１．９倍（前年を上回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、スルメイカなどが１日１統当たり２７３kgの水揚げ。対馬西岸地区では、ケンサキイカなどが１日１統当たり１２０kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ヒラマサなどが１日１統当たり２０３kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、イサキが１日当たり６４３kgの水揚げで、前週の１．４倍（前年を上回った）。野母地区では、マアジが１日１統当たり１４kgの水揚げで、前週の１．６倍（前年並み）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（５／１５～５／１９の５日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、太平洋公海域のアカイカ漁に出漁中。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、対馬及び山口沖、山陰沖、能登沖で水揚げあり。

鳥取県西部（沖合船）は、入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>